

献血のあゆみ

—平成27年度版—



平成27年度東海北陸ブロック血液センター主催「第4回 献血ポスターコンペティション」
・所長賞 作者 松阪工業高等学校 高士 和将 様



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

三重県赤十字血液センター

はじめに

平素より、血液事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年、当血液センターは新たな献血の半世紀に向かう51年目を迎えることになりました。

このような長い年月、血液事業を支えていただいたのは、献血者の皆様方並びに、三重県、各市町及び医療機関、献血協力団体等の関係諸団体様の温かいご支援とご協力の賜物であり、心よりお礼申し上げます。

さて、平成27年度は、53,559人の方に献血にご協力頂き誠にありがとうございました。

また、県内医療機関に供給した血液製剤は、183,116単位であり対前年度比95.0%でした。昨年度に比べ、献血者総数が1,856人減少し、また血液製剤の供給も9,644単位減少したことにより、県内の医療機関へは、ほぼ安定供給ができたところであります。

しかしながら、日本赤十字社の『わが国における将来推計人口に基づく輸血用血液製剤の供給本数等と献血者数のシミュレーション(2014年試算)』によると、平成25年の献血率(献血可能人口の6.0%)のまま少子高齢化が進展すると、血液需給がピークを迎える11年後の2027年には献血者約85万人分もの血液が不足すると推計されています。

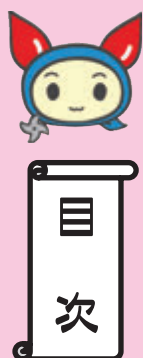
さらに、厚生労働省の「献血推進に係る中期目標」献血推進2020では、若年層の献血者数の増加、安定的な集団献血の確保、複数回献血の増加等の目標が定められ、将来の献血を担う若年者層の献血対策が当県にとって重要な課題となっています。

将来を見据えて、献血基盤となる若年層の協力は必要不可欠なことから、三重県ならびに三重県教育委員会の協力を得て、平成26年度から高校生献血セミナーを実施し、平成27年度においては献血セミナー等を通じて13,366人の高校生等に献血や輸血についての知識の普及啓発に努め、若年層の「献血のきっかけづくり」を進めております。

今後につきましても、次世代を担う小中学生を対象に「命の大切さ、輸血の必要性」等の知識の普及を図る献血セミナーを実施し、また高等学校や大学での校内献血を通じて、若年者層へ引続き献血への理解協力を行うとともに、県内の医療機関が必要とする輸血用血液製剤を安定的に供給するよう努めてまいりますので、献血へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年9月吉日

三重県赤十字血液センター
所長 岡田 昌彦



「献血から供給まで(平成27年4月～平成28年3月)」	1
「三重県の献血者の推移」「三重県の輸血用血液製剤供給の推移」	2
「三重県の年代別献血者数」「三重県の400mL献血率」	3
「三重県の市町別献血状況」	4
「三重県の居住地別献血状況」	5
「若年層献血者確保対策事業」	6
「三重県学生献血推進連盟 みえっち の活動」	7
「献血の基準」	8
「沿革」	9



三重県の献血から供給まで

(平成27年4月～平成28年3月)

平成27年度 三重県献血状況

献血から供給まで

献血受付

58,390名

対前年度比 94.8 %

事前検査

献血者数

53,559名

対前年度比 96.7 %

製剤・検査

検査

製剤

製品化

血液供給

(県内)
183,116単位

対前年度比 95.0 %

献血ができなかった人 4,831 名

対受付者数 8.3 %

	男性	女性	計	対前年度比
Hb不足	418	1,313	1,731	81.9%
その他	1,964	1,136	3,100	76.8%
計	2,382	2,449	4,831	78.6%

※ Hb=血色素量

献血初回者数 : 3,370人 (対献血者6.3%)

実献血者数 : 29,333人 (1年間に献血1回→19,042人、2回→6,555人、3回以上→3,736)

延献血者は県民総人口の 3.0 %

実献血者は県民総人口の 1.6 %

全国の献血は国民総人口の約3.8 %

☆種類別献血者数

種別	全血献血		成分献血			合計
	400mL	200mL	血漿成分	血小板成分	成分計	
献血者数	34,340	151	10,656	8,412	19,068	55,559
献血構成比	64.1%	0.3%			35.6%	100%
成分構成比⇒			55.9%	44.1%		

☆施設別献血者数

施設 種類	献血バス	血液 センター	伊勢 ルーム	四日市 ルーム	合計	対前年度比
400mL	26,261	2,379	2,820	2,880	34,340	97.2%
200mL	0	47	104	0	151	142.5%
成分	0	5,655	5,457	7,956	19,068	95.4%
合計	26,261	8,081	8,381	10,836	53,559	96.7%
対前年比	94.1%	102.9%	103.9%	93.6%	96.7%	
成分内訳	血漿成分	2,405	3,163	5,088		
	血小板成分	3,250	2,294	2,868		
	計	5,655	5,457	7,956		

検査不合格者 1,753人 (献血者数の3.3%)

廃棄等

☆検査不合格内訳

梅毒	HBs抗原	HBc抗体	HCV抗体	肝機能	不規則抗体	その他
49	19	134	16	1,388	21	168

☆原料血漿送付内訳

血漿製剤	合計
目標量(%)	12,911
送付量(%)約	11,843
達成率	91.7%

☆輸血用血液内訳(200mL換算)

製剤種類	供給単位	対前年度比
全血製剤	0	0.0%
赤血球製剤	60,898	95.5%
血漿製剤	31,878	93.3%
血小板製剤	90,340	95.2%
合計	183,116	95.0%
(県内供給)		



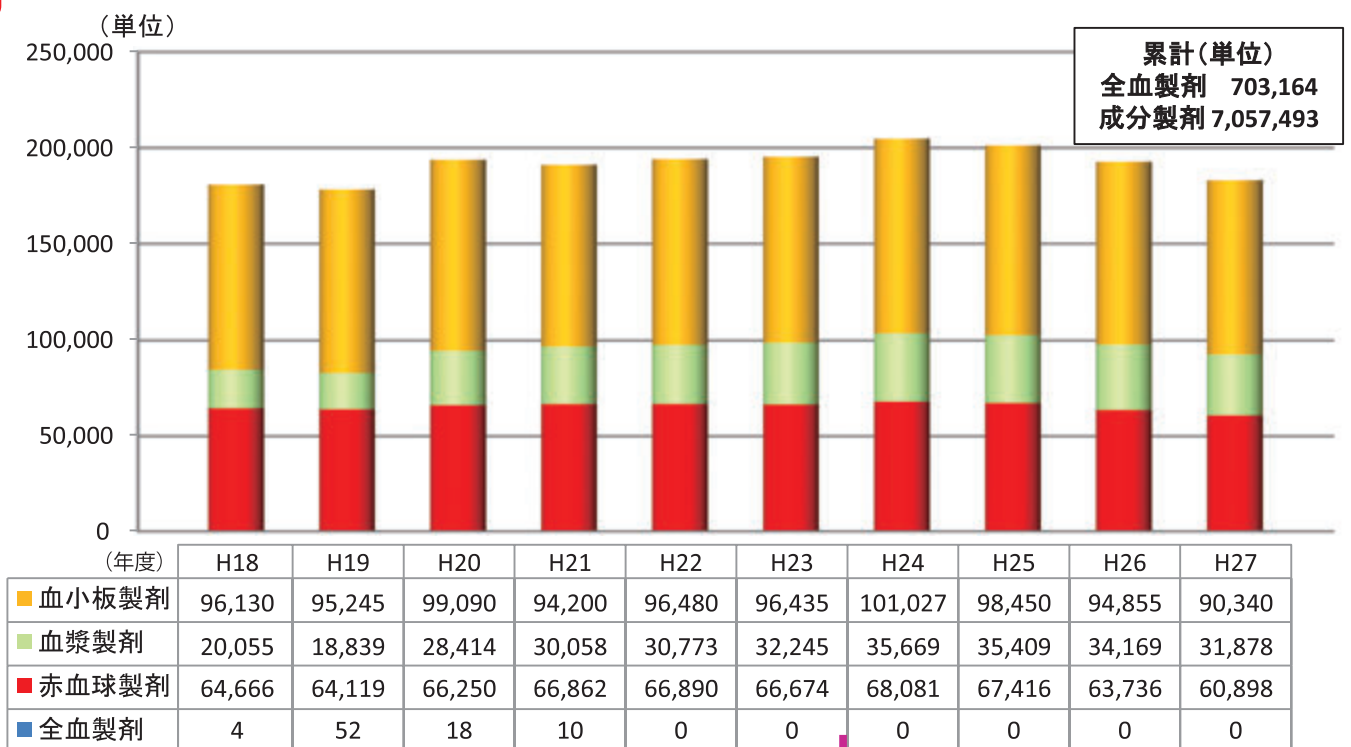
三重県の献血者の推移



東海北陸ブロック血液センター事業開始



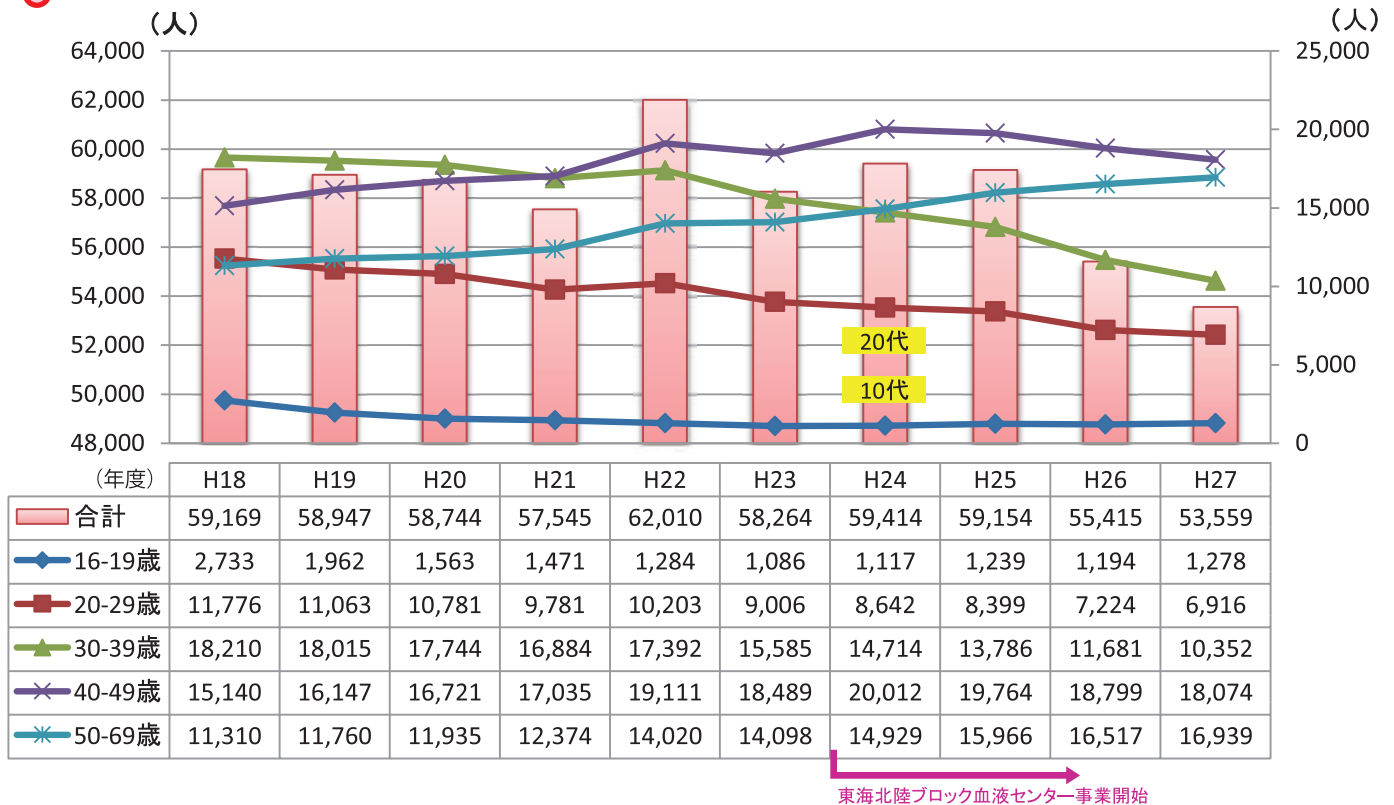
三重県の輸血用血液製剤供給の推移



東海北陸ブロック血液センター事業開始



三重県の年代別献血者数



三重県の400mL献血率





三重県の市町別献血状況

(人)

市 町 名	献血者数				稼働数※	1 稼働あたりの献血者	400mL 献血率	献血者 対前年比
	400mL	200mL	成 分	計				
桑 名 市	1,562	0		1,562	39.6	39.4	100.0%	105.2%
いなべ市	694	0		694	15.6	44.5	100.0%	115.3%
桑名郡 木曽岬町	48	0		48	1.1	43.6	100.0%	81.4%
員弁郡 東 員 町	314	0		314	9.9	31.7	100.0%	39.9%
三 重 郡	菰 野 町	413	0	413	9.8	42.1	100.0%	84.1%
	朝 日 町	207	0	207	5.0	41.4	100.0%	99.5%
	川 越 町	222	0	222	6.2	35.8	100.0%	98.2%
桑名保健所管内	3,460	0		3,460	87.2	39.7	100.0%	89.7%
四 日 市 市	5,085	0		5,085	124.8	40.7	100.0%	99.1%
四日市市保健所管内	5,085	0		5,085	124.8	40.7	100.0%	99.1%
鈴 鹿 市	5,010	0		5,010	116.0	43.2	100.0%	101.8%
亀 山 市	916	0		916	25.0	36.6	100.0%	98.8%
鈴鹿保健所管内	5,926	0		5,926	141.0	42.0	100.0%	101.3%
津 市	3,567	0		3,567	82.0	43.5	100.0%	78.4%
津保健所管内	3,567	0		3,567	82.0	43.5	100.0%	78.4%
松 阪 市	2,015	0		2,015	51.9	38.8	100.0%	95.2%
多 気 郡	多 気 町	142	0	142	4.1	34.6	100.0%	87.7%
	明 和 町	397	0	397	13.5	29.4	100.0%	109.7%
	大 台 町	116	0	116	2.6	44.6	100.0%	109.4%
松阪保健所管内	2,670	0		2,670	72.1	37.0	100.0%	97.2%
伊 勢 市	1,460	0		1,460	39.4	37.1	100.0%	99.1%
鳥 羽 市	240	0		240	7.0	34.3	100.0%	106.7%
志 摩 市	240	0		240	7.0	34.3	100.0%	72.9%
度 会 郡	玉 城 町	442	0	442	9.1	48.6	100.0%	104.2%
	度 会 町	16	0	16	1.0	16.0	100.0%	66.7%
	南伊勢町	99	0	99	3.0	33.0	100.0%	133.8%
	大 紀 町	56	0	56	1.4	40.0	100.0%	83.6%
伊勢保健所管内	2,553	0		2,553	67.9	37.6	100.0%	97.6%
伊 賀 市	1,654	0		1,654	39.4	42.0	100.0%	97.0%
名 張 市	599	0		599	17.6	34.0	100.0%	79.5%
伊賀保健所管内	2,253	0		2,253	57.0	39.5	100.0%	91.6%
尾 鷲 市	194	0		194	6.0	32.3	100.0%	93.3%
北牟婁郡 紀 北 町	145	0		145	4.0	36.3	100.0%	100.0%
尾鷲保健所管内	339	0		339	10.0	33.9	100.0%	96.0%
熊 野 市	234	0		234	6.0	39.0	100.0%	87.6%
南牟婁郡	御 浜 町	89	0	89	2.0	44.5	100.0%	211.9%
	紀 宝 町	85	0	85	2.0	42.5	100.0%	184.8%
熊野保健所管内	408	0		408	10.0	40.8	100.0%	114.9%
献血数及び配車回数計 (バス)	26,261	0		26,261	652.0	40.3	100.0%	94.1%

血液センター	2,379	47	5,655	8,081	311	26.0	29.4%	102.9%
四日市ルーム	2,880	0	7,956	10,836	311	34.8	26.6%	93.6%
伊勢ルーム	2,820	104	5,457	8,381	311	26.9	33.7%	103.9%
ル ー ム 計	8,079	151	19,068	27,298	933	29.3	29.6%	99.3%

総 計	34,340	151	19,068	53,559	1,585	33.8	64.1%	96.7%
-----	--------	-----	--------	--------	-------	------	-------	-------

※稼働数とは、市町では献血バス稼働数、固定施設では開設数を指す



三重県の居住地別献血状況

(人)

市 町 名		献血者数				構成比		
		400mL	200mL	成分献血	計	400mL%	200mL%	成 分 %
桑 名 市		1,836	0	805	2,641	69.5%	0.0%	30.5%
い な べ 市		778	0	301	1,079	72.1%	0.0%	27.9%
桑名郡	木曽岬町	48	0	6	54	88.9%	0.0%	11.1%
員弁郡	東 員 町	330	0	135	465	71.0%	0.0%	29.0%
三 重 郡	菰 野 町	742	0	292	1,034	71.8%	0.0%	28.2%
	朝 日 町	197	0	141	338	58.3%	0.0%	41.7%
	川 越 町	314	0	204	518	60.6%	0.0%	39.4%
桑名保健所管内		4,245	0	1,884	6,129	69.3%	0.0%	30.7%
四 日 市 市		5,828	0	4,467	10,295	56.6%	0.0%	43.4%
四日市市保健所管内		5,828	0	4,467	10,295	56.6%	0.0%	43.4%
鈴 鹿 市		4,084	7	1,617	5,708	71.5%	0.1%	28.3%
亀 山 市		1,087	1	360	1,448	75.1%	0.1%	24.9%
鈴鹿保健所管内		5,171	8	1,977	7,156	72.3%	0.1%	27.6%
津 市		5,189	23	3,584	8,796	59.0%	0.3%	40.7%
津保健所管内		5,189	23	3,584	8,796	59.0%	0.3%	40.7%
松 阪 市		2,929	12	1,172	4,113	71.2%	0.3%	28.5%
多 気 郡	多 気 町	267	4	111	382	69.9%	1.0%	29.1%
	明 和 町	462	1	338	801	57.7%	0.1%	42.2%
	大 台 町	165	0	74	239	69.0%	0.0%	31.0%
松阪保健所管内		3,823	17	1,695	5,535	69.1%	0.1%	30.6%
伊 勢 市		2,937	60	3,094	6,091	48.2%	1.0%	50.8%
鳥 羽 市		372	4	237	613	60.7%	0.7%	38.7%
志 摩 市		656	20	414	1,090	60.2%	1.8%	38.0%
度 会 郡	玉 城 町	355	4	217	576	61.6%	0.7%	37.7%
	度 会 町	157	2	158	317	49.5%	0.6%	49.8%
	南伊勢町	187	2	136	325	57.5%	0.6%	41.8%
	大 紀 町	141	2	87	230	61.3%	0.9%	37.8%
伊勢保健所管内		4,805	94	4,343	9,242	52.0%	1.0%	47.0%
伊 賀 市		1,522	0	159	1,681	90.5%	0.0%	9.5%
名 張 市		856	4	75	935	91.6%	0.4%	8.0%
伊賀保健所管内		2,378	4	234	2,616	90.9%	0.2%	8.9%
尾 鷲 市		202	0	14	216	93.5%	0.0%	6.5%
北牟婁郡	紀 北 町	190	1	30	221	86.0%	0.5%	13.6%
尾鷲保健所管内		392	1	44	437	89.7%	0.2%	10.1%
熊 野 市		200	0	14	214	93.5%	0.0%	6.5%
南牟婁郡	御 浜 町	107	0	1	108	99.1%	0.0%	0.9%
	紀 宝 町	107	0	2	109	98.2%	0.0%	1.8%
熊野保健所管内		414	0	17	431	96.1%	0.0%	3.9%
県 外 在 住 者		2,095	4	823	2,922	71.7%	0.1%	28.2%
計		34,340	151	19,068	53,559	64.1%	0.3%	35.6%

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない



若年層献血者確保対策事業

キッズ献血

3歳以上を対象とした献血の模擬体験



献血親子教室

親子で献血について学習



献血セミナー



高校生による 献血推進DVDの制作

高校生対象に53校で
実施(全国最多!)



私立桜丘高等学校
放送部による制作

高校生による献血バス 広報パネルの制作



県立飯野高等学校
橋元夢乃さんによる制作



三重県学生献血推進連盟 みえっち の活動

サマー献血キャンペーン

みんなで力を合わせて、夏のおもてなし！



クリスマス献血キャンペーン

全国の学生ボランティアが統一して実施！



献血ルームでの呼び込み

献血ルームでも頑張ってます♪



定例会・総会

キャンペーンの企画もやります！





献血の基準

献血いただく方の健康を守るために、さまざまな基準を設けています。

採血方法別の採血基準

献血の種類 項 目	全 血 献 血		成 分 献 血	
	200mL 全血献血	400mL 全血献血	けっしゅう 血漿成分献血	血小板成分献血
1 回献血量	200mL	400mL	600mL 以下 (循環血液量の 12%以内)	400mL 以下
年 齢	16 歳～ 69 歳※	男性：17 歳～ 69 歳※ 女性：18 歳～ 69 歳※	18 歳～ 69 歳※	男性：18 歳～ 69 歳※ 女性：18 歳～ 54 歳
体 重	男性：45kg 以上 女性：40kg 以上	男女とも 50kg 以上	男性：45kg 以上 女性：40kg 以上	
最高血圧	90mmHg 以上			
血色素量 (ヘモグロビン濃度)	男性：12.5g/dL 以上 女性：12.0g/dL 以上	男性：13.0g/dL 以上 女性：12.5g/dL 以上	12.0g/dL 以上 (赤血球指数が標準域にある女性は 11.5g/dL 以上)	12.0g/dL 以上
血小板数	―――	―――	―――	15 万 / μL 以上
年間献血回数	男性：6 回以内 女性：4 回以内	男性：3 回以内 女性：2 回以内	血小板成分献血 1 回を 2 回分に換算して 血漿成分献血と合計で 24 回以内	
年間総献血量	200mL 献血と 400mL 献血を合わせて 男性：1,200mL 以内 女性：800mL 以内		―――	―――

献血にご協力いただける方の安全を第一として、国が定めた基準などにより、医師が総合的に判断をお願いしています。

※65歳以上の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

献血の間隔表

今回の献血 次回の献血	200mL 全血献血	400mL 全血献血	血漿成分献血	血小板成分献血※
200mL 全血献血	男女とも 4 週間後の同じ 曜日から献血できます	男性は 12 週間後・女性 は 16 週間後の同じ曜 日から献血できます	男女とも 2 週間後の同じ曜日から献血できます	
400mL 全血献血				
血漿成分献血		男女とも 8 週間後の同じ 曜日から献血できます		
※ 血小板成分献血				

※血漿を含まない場合には、1週間後に血小板成分献血が可能になります。

ただし、4週間に4回実施した場合には、次回まで4週間以上期間をあけてください。



沿革

昭和 39 年 08 月	輸血用血液は、献血により確保することを閣議で決定
昭和 39 年 12 月	三重県献血推進協議会発足
昭和 40 年 01 月	三重県伊勢市御園村高向 810 番地山田赤十字病院内に三重県赤十字血液センター開設
昭和 40 年 07 月	津市塔世栄町 1090 の 1 に移転
昭和 43 年 09 月	津市栄町 1 丁目 171 番地に新築移転（三重県合同ビル）
昭和 43 年 12 月	日本赤十字社名誉副総裁 高松宮妃殿下、三重県赤十字血液センターご視察
昭和 44 年 06 月	四日市市塩浜町 1 番地三重県立塩浜病院内に三重県赤十字血液センター四日市出張所設置
昭和 46 年 08 月	斎藤昇厚生大臣、三重県赤十字血液センター視察
昭和 47 年 04 月	献血者 20 万人目達成
昭和 47 年 04 月	HBs 抗原（B 型肝炎）検査開始
昭和 51 年 08 月	三重県赤十字センター四日市出張所廃止
昭和 53 年 05 月	献血者 50 万人目達成
昭和 59 年 08 月	津市桜橋 2 丁目 191 番地に新築移転
昭和 59 年 11 月	献血者 100 万人目達成
昭和 61 年 10 月	AIDS 及び HTLV-1（エイズ及び成人 T 細胞白血病）抗体検査開始
昭和 61 年 12 月	献血者数伸率（14.2%）全国第 1 位
昭和 62 年 01 月	400mL 献血及び成分献血開始
平成元年 02 月	献血者 150 万人目達成
平成元年 12 月	HCV 抗体・HBc 抗体・HBs 抗体検査開始
平成 02 年 10 月	山田赤十字病院内に献血ルーム「ハートワン」開設
平成 03 年 12 月	骨髓データセンターを血液センター内に設置
平成 04 年 09 月	赤血球 MAP の製造、供給開始
平成 04 年 09 月	中部近鉄百貨店四日市店内に献血ルーム「サンセリテ」開設
平成 05 年 03 月	献血血液 HIV-2（エイズウイルス 2 型）抗体検査開始
平成 05 年 11 月	献血者 200 万人目達成
平成 06 年 03 月	第 1 次血液事業統一システム稼働
平成 06 年 07 月	日本赤十字社名誉副総裁 皇太子同妃両殿下、三重県赤十字血液センターご視察
平成 06 年 07 月	第 30 回献血運動推進全国大会が三重県で開催
平成 07 年 04 月	赤血球 MAP の有効期限短縮（42 日間から 21 日間へ）
平成 07 年 07 月	献血申込書（診療録）及び問診票の様式を全国統一
平成 08 年 09 月	血液検査用検体の凍結保存を開始
平成 09 年 08 月	三重県献血キャラクター愛称「ミドナ」発表
平成 09 年 08 月	ヒトパルボウイルス B-19 検査開始
平成 10 年 06 月	放射線照射血液製剤の供給開始
平成 11 年 04 月	献血年齢の上限が 64 歳から 69 歳に延長（条件必要）
平成 11 年 05 月	献血者 250 万人目達成
平成 11 年 05 月	全国各血液センター間のコンピューター・ネットワーク化開始
平成 11 年 10 月	ウイルス（HBV,HIV,HCV）を直接検出する核酸増幅（NAT）検査開始
平成 11 年 11 月	HTLV-1 抗体検査陽性者への結果通知（通知希望者のみ）開始
平成 14 年 07 月	近鉄四日市駅前スターアイランド 4F に献血ルーム「サンセリテ」移転
平成 15 年 03 月	移動採血車 400mL 献血率全国第 1 位
平成 15 年 03 月	平成 14 年度 400mL 対前年伸率全国第 1 位
平成 15 年 04 月	HBc 抗体検査陽性者への結果通知（通知希望者のみ）開始
平成 15 年 06 月	血液製剤選及調査開始
平成 15 年 07 月	安全な血液製剤の安定供給の確保に関する法律が施行
平成 15 年 08 月	血液製剤受注管理システム導入
平成 16 年 05 月	第 2 次血液事業統一システム導入
平成 16 年 10 月	検査目的の献血防止対策の一環として献血受付時の本人確認の実施
平成 16 年 10 月	血小板血液製剤の白血球除去を開始
平成 17 年 06 月	献血バスでの血液比重測定を色素量測定に変更
平成 17 年 08 月	6 ヶ月間（180 日間）貯留保管した新鮮凍結血漿を供給開始
平成 18 年 03 月	成分献血由来の新鮮凍結血漿血液製剤の白血球除去を開始
平成 18 年 06 月	献血者 300 万人目達成
平成 18 年 10 月	献血手帳から献血カードに切り替え
平成 18 年 10 月	献血者健康被害救済制度を開始
平成 19 年 01 月	初流血除去対応採血キットの導入
平成 19 年 01 月	全血採血由来保存前白血球除去キットの導入
平成 19 年 05 月	検査部門を愛知センターへ集約化
平成 19 年 11 月	血小板血液製剤の有効期限が 72 時間から 4 日間へ延長
平成 20 年 04 月	感染症検査を CLA 法に変更
平成 20 年 11 月	全国血液センター業務評価が 4 年連続総合 1 位
平成 21 年 03 月	糖尿病関連検査（グリコアルブミン検査）のサービス通知開始
平成 21 年 04 月	製剤部門を愛知センターへ集約化
平成 23 年 04 月	400mL 献血が 18 歳から 17 歳（男性のみ）に緩和
平成 23 年 04 月	血小板献血が 54 歳から 69 歳（男性のみ）に引き上げ
平成 24 年 02 月	献血ルーム「ハートワン」ミタス伊勢にリニューアルオープン
平成 24 年 04 月	東海北陸ブロック血液センター事業開始（広域体制化による製造検査等集約化）
平成 24 年 04 月	骨髓バンクデータセンターを東海北陸ブロック血液センターに集約化
平成 24 年 10 月	シャーガス病に対する安全対策の実施
平成 25 年 01 月	「献血の同意説明書」を配布し、同意有無の確認を実施
平成 26 年 06 月	血液事業情報システム導入
平成 26 年 08 月	個別検体による NAT（個別 NAT）スクリーニング導入
平成 26 年 11 月	献血者 350 万人目達成
平成 27 年 01 月	三重県赤十字血液センター開設 50 周年
平成 28 年 03 月	高等学校での献血セミナー受講者が 2 年連続全国第 1 位

献血に行こう!!

10～30代の献血者が激減しています。
若い世代の皆さまのご協力をお待ちしております！



三重県内の献血ルームのご案内



三重県赤十字血液センター

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目191番地 TEL 059-229-3582
【受付時間】《全血》9:00～11:45／13:00～16:30
《成分》9:00～11:00／13:00～16:00
【定休日】土曜、年末年始
【交通】JR・近鉄津駅から徒歩約10分
【駐車場】有



献血ルーム ハートワン

〒516-0008 三重県伊勢市船江1丁目471-1
ショッピングセンター「ミタス伊勢」内 TEL 0596-25-7821
【受付時間】《全血》10:00～11:45／13:00～17:30
《成分》10:00～11:00／13:00～17:00
【定休日】金曜、年末年始
【交通】JR・近鉄伊勢市駅から徒歩約15分
【駐車場】有（ミタス伊勢内）



献血ルーム サンセリテ

〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町6番地4号
近鉄四日市駅前「スターアイランド」4F TEL 059-355-5863
【受付時間】《全血》10:00～11:45／13:00～17:30
《成分》10:00～11:00／13:00～17:00
【定休日】火曜、年末年始
【交通】近鉄四日市駅から徒歩3分
【駐車場】有（くすの木パーキング）

※サンセリテのみ、全血は400mL献血のみの受付となりますのでご了承ください